記者発表資料

平成　２８年　７月　２８日
国土交通省郡山国道事務所

# 一般国道４号「白河拡幅」
# 全線開通半年後の交通状況及び整備効果について
# ～県南地域の生活向上に大きく寄与～

国土交通省が事業を進めて参りました、一般国道4号「白河拡幅」事業は平成27年12月17日に白河市字六反山地内～白河市字薄葉地内（延長0.3km）が４車線で開通し、これをもって全線開通（延長5.2km）となりました。
この度、開通半年後の交通状況と整備効果について取りまとめたのでお知らせします。

## ＜交通状況＞

**○開通半年後の国道４号の交通量は開通前より約２，８００台／日増加**
（交通量　【開通前】：24,700台/日　→　【開通後】：27,500台/日）

**○下り方向の朝７時台の走行速度が、約３５ｋｍ／ｈ向上**
（走行速度　【開通前】：７ｋｍ/ｈ　→　【開通後】：４１ｋｍ/ｈ）

## ＜整備効果＞

○渋滞が解消したことで卸売市場から泉崎・矢吹方面のスーパーマーケット等へ生鮮品を出荷する際、工程に余裕ができたため、出荷準備中の作業ミス防止につながり、出荷品の信頼性が向上しました。
（渋滞長　【開通前】：１，３００ｍ　→　【開通後】：０ｍ）

○救急車両の追い越し時の事故危険性のリスクが減少し走行がスムーズになりました。
渋滞が緩和したことで一般車両の急ブレーキ機会が減少し、より安定した救急搬送が可能となりました。

○白河厚生総合病院に通院している約９割の方が「通院移動時間の短縮」、「通院のストレス改善」の通院負担の軽減を実感しています。

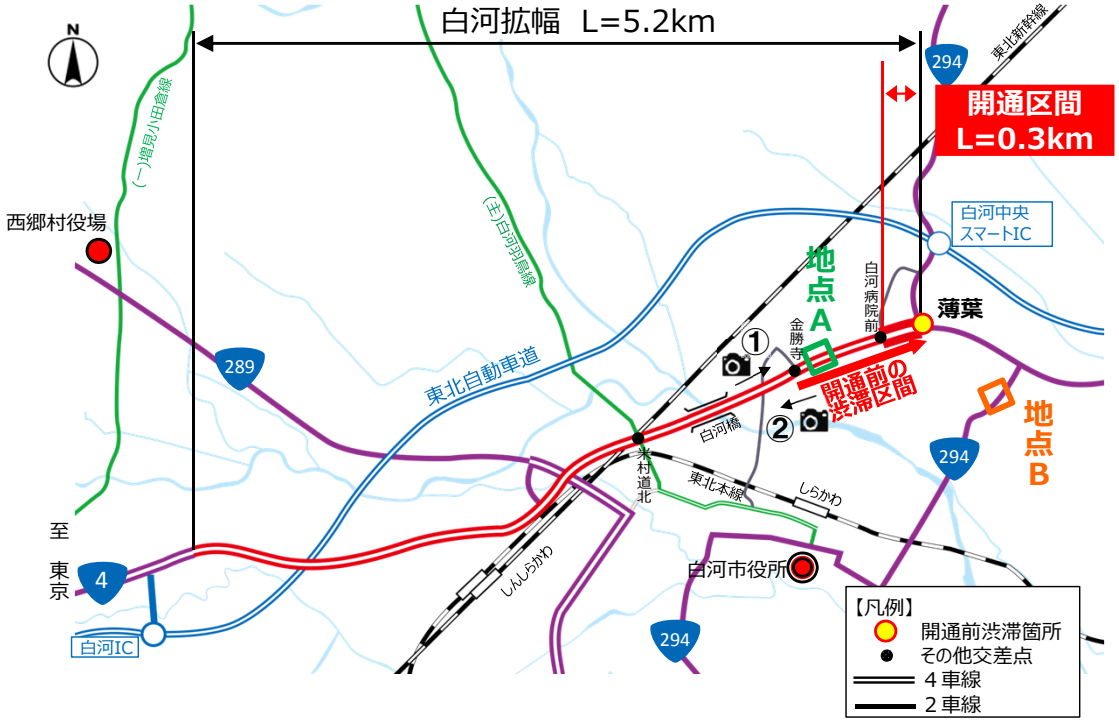
＜発表記者会：郡山記者クラブ・白河記者クラブ＞


【　問　い　合　わ　せ　先　】

国土交通省　東北地方整備局　郡山国道事務所
TEL　０２４－９４６－０３３３
技術副所長　　中村　幹男（内線：２０４）
調 査 課 長　　板垣　浩美（内線：４５１）

# 白河拡幅の全線開通前後の交通状況

◆白河拡幅は平成27年12月17日に全線開通し、国道4号の開通後の交通量は27,500台/日。
◆国道294号から国道4号に交通の一部が転換。
◆下り方向の朝7時台の走行速度が約３５ｋｍ／ｈ向上。

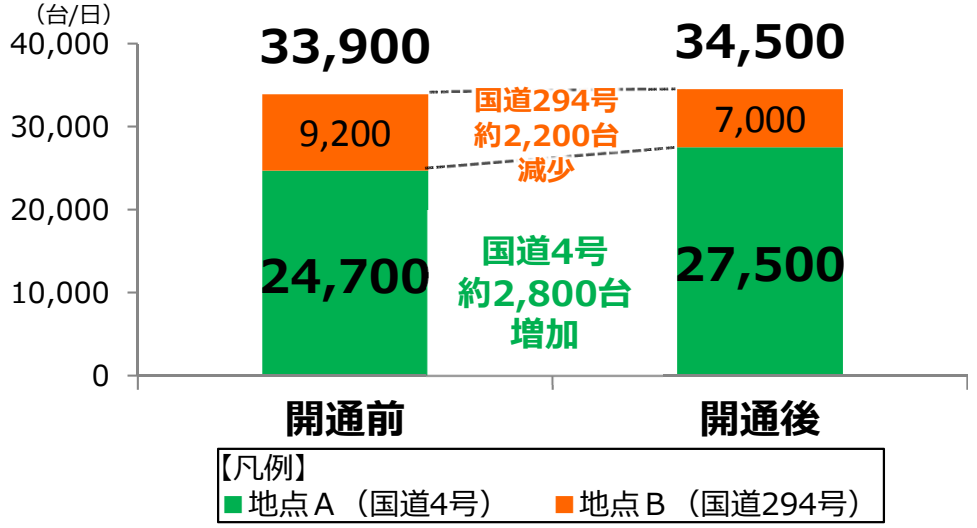






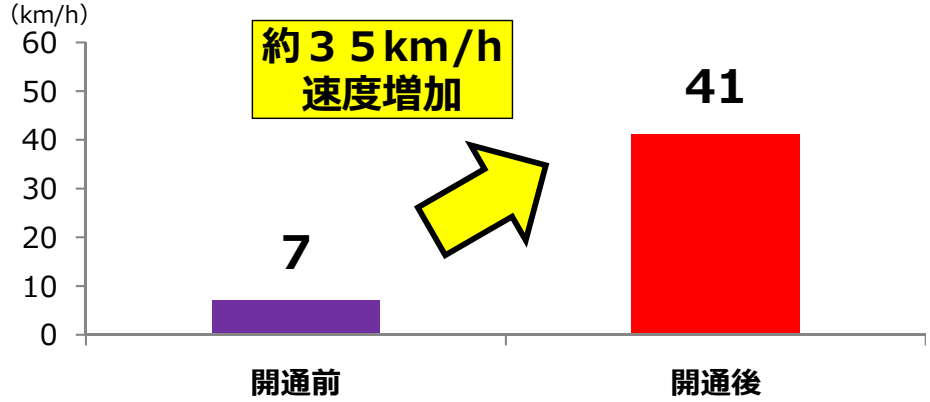



▼白河拡幅および並行路線の交通量の推移（地点Ａ、地点Ｂ）




【出典：交通量調査結果】
開通前　Ｈ22道路交通センサス　　開通後　H28.6.2　（木）

▼朝７時台の走行速度の変化（下り方向：米村道北→薄葉）



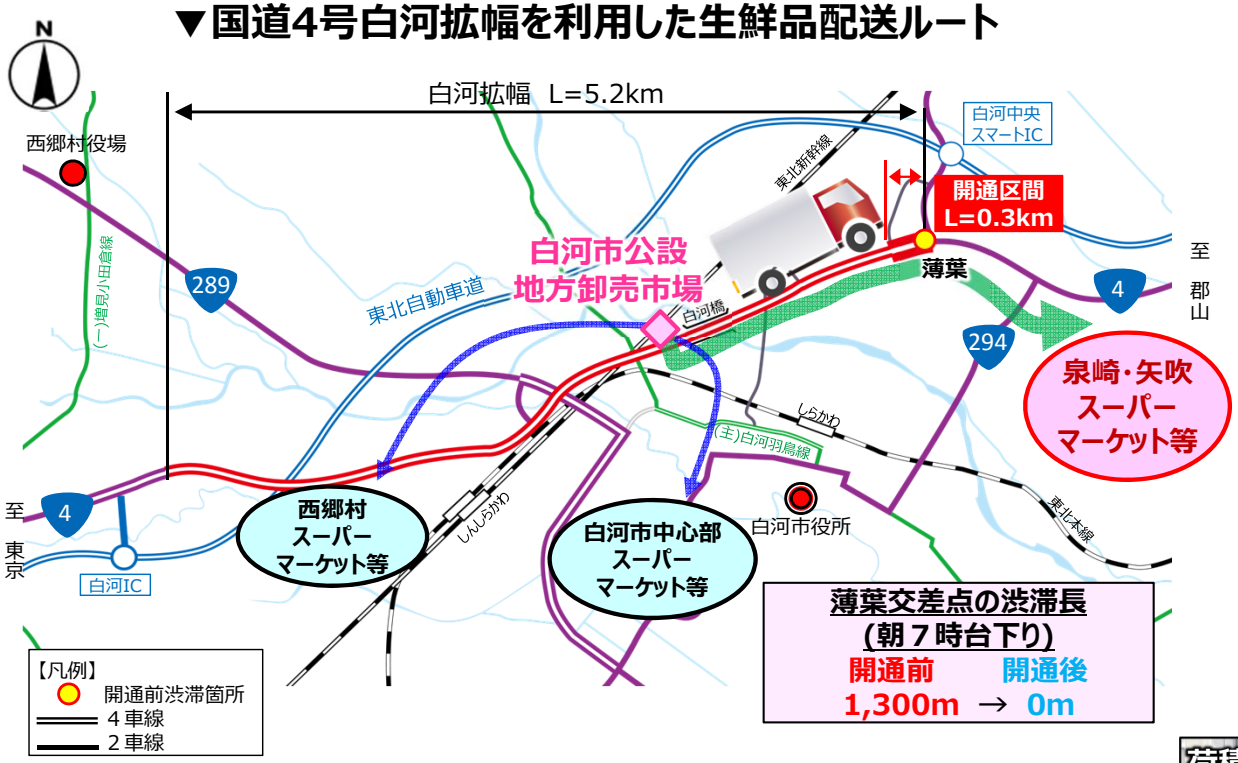

【出典：走行速度調査結果】
開通前　Ｈ27.11.12　（木）　（7時台）　　開通後　H28.6.2　（木）　（7時台）

# 整備効果①　配送の速達性確保により出荷品の信頼性向上

◆国道4号の朝７時台の渋滞が解消（薄葉交差点の渋滞長が1,300m→0m）したことで、卸売市場からスーパーマーケット等へ速達性が確保されました。

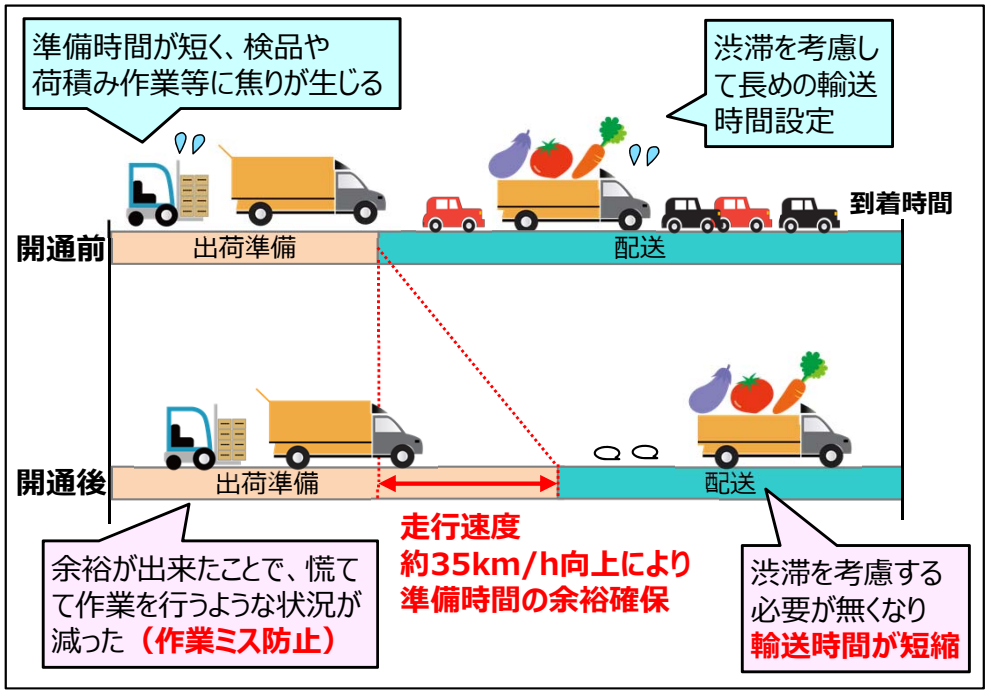
◆**生鮮品の出荷工程に余裕ができたため、出荷準備中の作業ミス防止につながり、出荷品の信頼性が向上**しました。

## ▼国道4号白河拡幅を利用した生鮮品配送ルート




**薄葉交差点の渋滞長**
**(朝７時台下り)**
開通前　1,300m　→　開通後　0m

## ▼生鮮品の出荷に関する工程の変化イメージ




## 卸売市場の出荷担当の声

・周辺地域のスーパーマーケット等に野菜や水産物を出荷します。白河拡幅の開通で、泉崎・矢吹方面への配送の出発を遅くすることが出来、配送車両の出発に向けて十分な準備時間を確保できるようになりました。

・出荷品の**検品や荷積み作業の時間に余裕ができ、作業ミスの防止、不良品の発生防止につながっています。**

白河市公設地方卸売市場ヒアリング調査より



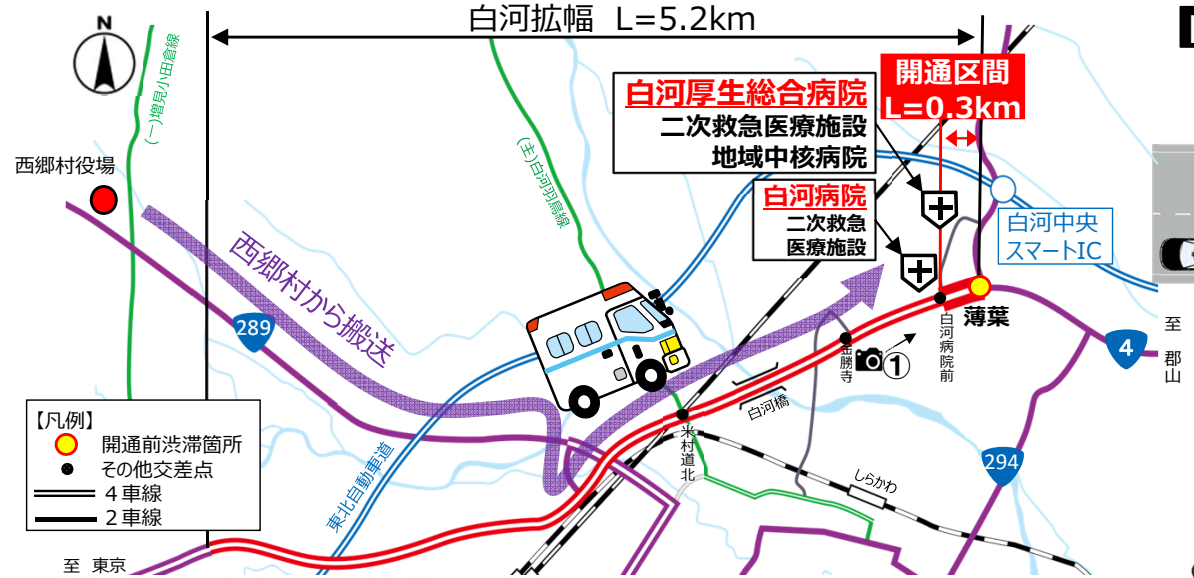

周辺地域の
スーパー
マーケット等へ
出荷



# 整備効果②　救急搬送における走行性・安全性の向上

◆白河拡幅の４車線化によって、救急車両の**追い越し時の事故危険性のリスクが減少し走行がスムーズ**になりました。
◆開通後に渋滞が緩和したことで**一般車両の急ブレーキ機会が減少し、より安定した救急搬送**が可能となりました。

## ▼国道4号白河拡幅を利用した救急搬送ルート事例

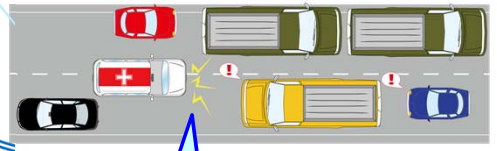






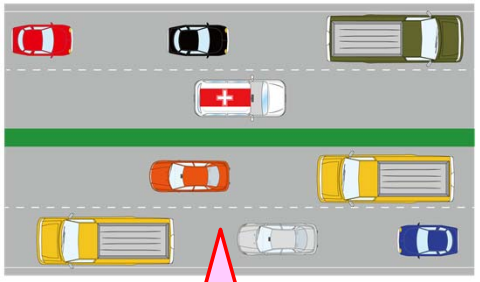
## ▼4車線化による救急車両の走行性・安全性の向上

開通前



追い越しが困難。
正面衝突のリスクが高い。

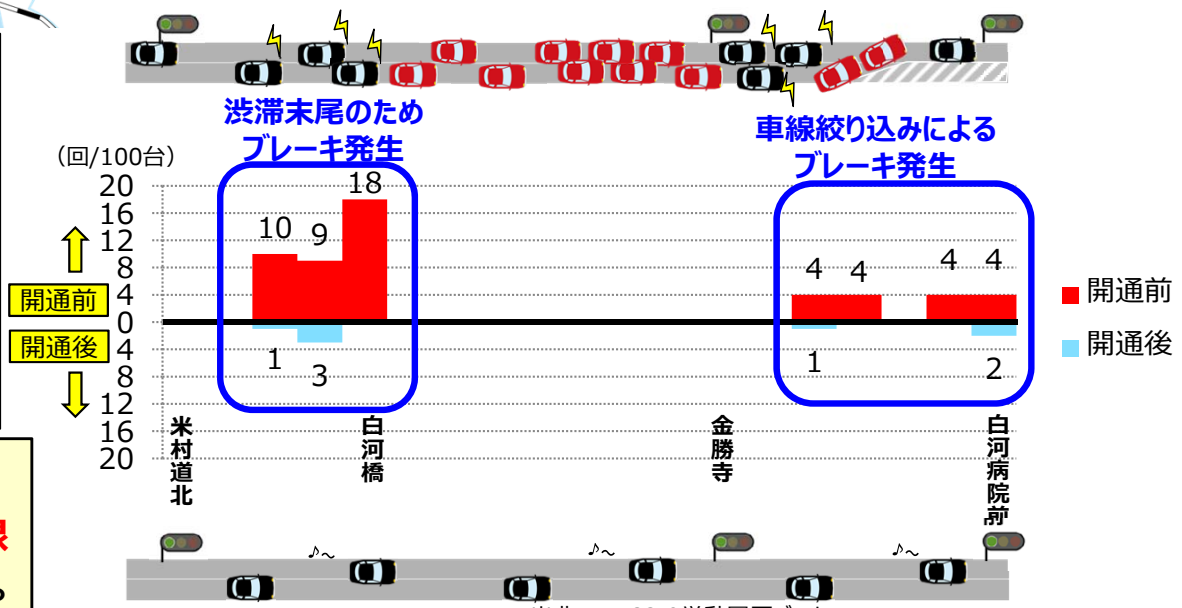
開通後



走行がスムーズ。
正面衝突のリスクの心配がない。

## ▼急ブレーキ発生頻度の変化

（下り方向：米村道北交差点→白河病院前交差点）




出典：ETC2.0挙動履歴データ
開通前：平成27年11月平日、開通後：平成28年3月平日
※急ブレーキ発生頻度：通過100台のうち0.25Ｇ以上の減速が発生した回数

## 救急隊員の声

・開通前は白河橋付近まで渋滞が発生していましたが、**４車線化となり渋滞が緩和され走行性も良くなったと実感しています。**

白河地方広域市町村圏消防本部ヒアリング調査より

# 整備効果③　通院者の負担軽減

◆白河拡幅の4車線化によって、薄葉交差点の渋滞が緩和し、病院へのアクセスが向上しました。
◆通院者の約９割の方が「通院移動時間の短縮」、「通院のストレス改善」の通院負担の軽減を実感しています。



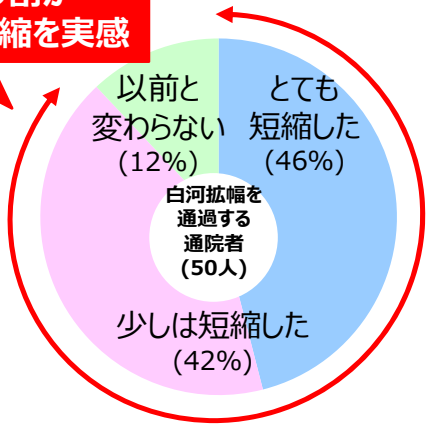






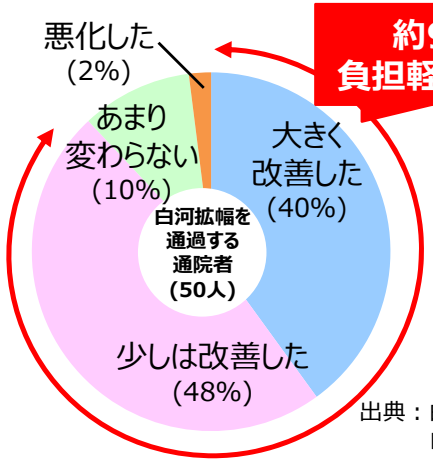

▼白河拡幅の開通で
通院移動時間は短縮しましたか？

約9割が
時間短縮を実感




▼白河拡幅の開通で
通院のストレスは改善しましたか？

約9割が
負担軽減を実感




出典：白河厚生総合病院通院者アンケート調査
白河拡幅区間を通過した方の回答のみ集計



**通院者：６０代男性**
・以前は白河橋～病院の間が渋滞のため20分かかることもありました。**今では20分遅く家を出るようになり、家での余裕時間が増えました。**
白河厚生総合病院通院者アンケート調査より



**通院者：４０代女性**
・開通前は、渋滞中に裏道から合流する車の割り込みがあるなど、イライラの溜まることが多くありました。**４車線化により渋滞が無くなり、私だけでなく同乗する子供のストレスも少なくなりました。**
白河厚生総合病院通院者アンケート調査より



**病院関係者の声**
・通院の方は、通院の移動時間の他に、病院内での受付待ち時間があり、受診までに長い時間を費やします。**開通によって通院患者さんの負担が減ったと思われます。**
白河厚生総合病院ヒアリング調査より